



行
米原市伊吹老人クラブ連会局
連会局委員務
米原市伊吹老人クラブ連会局
米原市伊吹老人クラブ連会局
TEL (0749) 58-1634



卷頭言

伊吹老人クラブ連副会長 井吹 眞

伊吹老人クラブ連合会の平成二十六年諸行事も松井会長以下新体制の元「健康・友愛・奉仕」を基本理念に「初夏複合スポーツ大会」「夏季ゲートボール大会」「学校の奉仕作業」等々に各単ク会長始め会員各位の御協力を得ながら四月から六ヶ月各事業に於いては幸い天候にも恵まれ滞ることもなく此処まで順調に活動を遂行することが出来ました。衷心より感謝申しあげますと共に引き続き後半も宜しくお願い致します。

一方「異常気象、自然災害」に思う事、こよみ通りに季節は巡るであろうと思つて居ましたが、六月の「カラ梅雨」に続き七月の猛暑、更には八月のお盆を境に一転連日の様に、雨のち曇りの繰り返し更には竜巻に落雷と列島各地に甚大な被害をもたらした台風十一号、取り分け広島では大規模な土石流により多数の住宅が崩壊し七十四名の方が、犠牲になられる悲惨な被害となつてしましました。幸いと申して良いのか、わたしたちが住む地域では、今の所大き

な災害もなく日々生活をしていますが、他人事ではなく過去には昭和三十四年の伊勢湾台風で大被害を蒙った事實を思い、また、あの広島の災害を教訓として何時、何處で起きるか予測が出来ない災害「命を守る」ため早めの避難、また避難が遅れた時のため日々建物の中でどこか身の安全を守れる場所を決めておきたいものです。九月に入り例年の残暑もないまま、早くも秋の気配を感じかけた矢先の九月二十七日には突然御嶽山の噴火により多くの登山者が犠牲になられるという災害が発生わずか二ヶ月の間に集中豪雨による土石流また火山（水蒸気噴火）これら二つの自然災害いずれも目に見えない場所何時何處で発生するのかが予測すら出来ない今回の災害、住宅密集地での土石流また昼間の登山者の多い時間帯での噴火といった悪条件が重なり多数の方が亡く成られる最悪の結果を招く災害となつた様です。

犠牲になられた方には、心よりお悔やみ申し上げます。

備える！

十月四日伊吹区防災訓練



日赤奉仕団と婦人部の皆さんによる炊き出し



避難集合場所での点呼

伊吹老ク連

県外一泊旅行を終えて

親睦を深める研修旅行



老ク連研修部長

児玉正昭

皆さんお変わりありませんか。今年は、異常気象で各地で記録的な豪雨となり、各地で被害が出ました。また九月に入つておもいもよらない御嶽山の噴火によつて、多くの方が犠牲に会われました。

心からご冥福をお祈り申し上げます。

そんななか、当地区は被害もなく、予定通り一泊二日の県外研修が実施のはこびとなりました。各单クの会長さんのご協力により七十三名の方の参加者となりました。

十月二日、心配する天候の中、二台のバスは各地区を廻つて養老SAで合流した。

今日は日常生活から離れた開放感に、わくわく気分で高

速道路名神から東名と一路目的地静岡県へと向う、初日の昼食は袋井観光センターですませ、今日の研修場所柿田川湧水に到着。

柿田川は二十一世紀に残し

たい、日本の自然百選（昭和五十八年）、日本の名水百選（昭和六十一年）、国指定天然記念物（平成二十三年）、など富士山の噴火による三島溶岩流の最南端から突然湧出して河川をつくり、



眺望 (三四郎島)

太子の皇子、昭和天皇や秩父宮様、高松宮様などの御用邸として設置されました。

全体面積一二七〇平方メートルとのことです。また波静かな奥駿河湾

ホテルから眺望の

水町に日

量七万トンの飲料水を供給しています。地下水が地下三十メートルから自噴する七本の井戸があり、水温は十五度そ

こにニシマバイカモの群生地

が保護され、またアユの一大

漁場として有名な柿田川を

産卵地となっています。尚二〇一二年現在湧水量は一八八万トンのことでした。

湧水を後にバスは沼津御用邸へと向い、説明によると旧沼津御用邸の西附属邸、本邸造営から十二年後の明治三十八年七月、大正天皇（当時皇太子）の

御用邸として設置されました。泉質は、アルカリ性で心臓病、神経痛などに良いとされています。夕日に映える島のシルエットは大変美しい眺めでした。

一日の旅の疲れをいやしてくれるは何を言つても風呂です。泉質は、アルカリ性で心臓病、神経痛などに良いとのことでした。

宴会は十八時三十分より、松井会長の挨拶、そして前副会長の田中正紀さんの乾杯の発声でスタート、アルコールも入り交流の話もはずむなか、自慢のカラオケと楽しいひとときも時間は待つてくれません。夜はふけ毎年恒例となっています。江州音頭を高橋忠雄さんの美声で宴会場を全員が

三保の松原を眺め十七時頃堂ヶ島温泉ホテルに到着。部屋の窓から駿河湾を眺め窓の下には三つの島、中の島、沖の瀬島、白島が見え角度によつて三つの島が四つの島に見えることから三四郎島と名づけられたそうです。干潮によつて海がわれるトンボロ現象で道が出来、島に渡れ（大潮の時）県の天然記念物のこと、夕日に映える島のシルエットは大変美しい眺めでした。

宿泊場所堂ヶ島温泉ホテルへとバスは向う。道中富士川を渡ると前方に富士山、そして二日目、十月三日朝売店で

堂ヶ島銘菓トンボロを手にお世話になつた堂ヶ島温泉ホテルの従業員さんに見送られてホテルを後にした。

心配していた天候もよく土肥港に向う。港で駿河湾クルーズ（エスパルスドリームフェリー）に乗船、県道二二三号（ふじさん）二〇一三年四月に清水港から土肥港の認定を受ける。期待は海の上から見る世界遺産富士山です。乗船した時は山頂付近に雲がかかっていた。間もなくするとと素晴らしい富士山の姿に期待と喜びの中写真を撮る人も多く見られた。また左手に三保の松原と満悦もつかのま清水港に到着、づづいてわさび工場田丸屋に車は向う。わさびの主な成分はアリル辛子油で、



美味しい昼食

このアリル辛子油には、強い殺菌性があり、そのためわさびには抗菌性や抗カビ作用がある。わさびを食べると唾液の腺や胃を刺激し唾液や胃液の分泌を高め、食物の消化吸収を促進する食欲増進効果があると説明がありました。

わさび工場を後に昼食場所焼津さかなセンターや川湧水公園。ここは、第1展

向つて出発。
養老SAに着くころには、しつかりとバスの中で、皆さんと馴染んでいました。トイレ付バスでもあり、車中楽し

く、ビール・泡盛をグイグイ。本日の訪問先は、先ず柿田川湧水公園。ここは、第1展望台よりも第2展望台の方がお勧め。眼下には湧水が見られます。さすが天皇家の別荘。落ちついた佇まい、持つて

帰りたいような松の木。散策するには絶好。但し、今日は恐れていた雨がポツポツ。本日の宿泊地堂ヶ島温泉へ向う途中、富士山が少ししてつべんと麓が霞の中。中腹のみがボンヤリと。明日の天候に不安を残しつつも

ホテルに到着。

温泉に入り、いざ、宴会の席へ。いつもの通りしつかり飲んで、歌つて、二次会でまた歌つて、締めは、お決まりのラーメン。翌日は、目覚めもスッキリ。

最後にご参加頂きました皆々様に何ごともなく無事に

研修が終わつたご協力に対し心から感謝を申し上げます。

ご機嫌ようざようなら。

堂ヶ島銘菓トンボロを手にお世話になつた堂ヶ島温泉ホテルの従業員さんに見送られてホテルを後にした。

心配していた天候もよく土肥港に向う。港で駿河湾クルーズ（エスパルスドリームフェリー）に乗船、県道二二三号（ふじさん）二〇一三年四月に清水港から土肥港の認定を受ける。期待は海の上から見る世界遺産富士山です。乗船した時は山頂付近に雲がかかっていた。間もなくするとと素晴らしい富士山の姿に期待と喜びの中写真を撮る人も多く見られた。また左手に三保の松原と満悦もつかのま清水港に到着、づづいてわさび工場田丸屋に車は向う。わさびの主な成分はアリル辛子油で、

老ク連旅行に参加して

伊吹親和会

中村 隆法



天気も予想に反して晴れ。気分よく駿河湾クルーズへ。

船の中から遂に富士山が見えた。久しぶりの富士山に大感

激。今回の私の旅行の目的、お友達をつくること。富士山を見るこの両方達成です。

老ク連初心者マークにも関わらず、楽しくお付き合い頂きました。ありがとうございました。



駿河湾から富士山を望む



保体事業(前期)を終えて



老ク連保体部長

筒井正信

秋も一段と深まり、朝夕めつき寒く感じる季節となりました。

会員の皆様におかれましてはお元気でお過しの事とお喜び申し上げます。さて、保体部事業では、五月八日初夏複合スポーツ大会から始まり、

五日、二十六日、二日間に亘り夏季ゲートボール大会が開催されました。個人の技量も大事ですがチームワークもより大切です。各チーム共に健闘されました。九月二十四日、長浜ドームにて、米原市高齢者スポーツ大会が開催されました。伊吹老ク連も総勢一〇六名の選手が参加され、各競技に健闘されました。結果は別表の通りです。大会も皆様のご協力で無事終了できました。選手の皆様おつかれ様でした。十月八日は晴天のもと

でグラウンドゴルフ大会を楽しまれました。保体部事業も前期を終えましたが、後半も楽しい競技を計画しています。皆様の一人でも多くの御参加をお願い致します。



夏季ゲートボール大会 6月25日

すばーく伊吹
参加14チーム

順位	チーム名	勝敗	得失点差
優勝	杉澤B	3勝0敗	+28
準優勝	春照B	3勝0敗	+12
三位	弥高	2勝1敗	+15
敢闘賞	杉澤A	2勝1敗	+11
5位	春照A	2勝1敗	+4
6位	大久保A	2勝1敗	+4
7位	村木A	2勝1敗	-1
8位	藤川	1勝2敗	-1
9位	伊吹	1勝2敗	-4
10位	大久保B	1勝2敗	-5
11位	大清水	1勝2敗	-8
12位	高番	1勝2敗	-9
13位	上野	0勝3敗	-19
14位	村木B	0勝3敗	-27



秋季グラウンドゴルフ大会

秋季グラウンドゴルフ大会

10.8 第1G. 県立運動場
参加者 146名

順位	Aコース 72名			Bコース 74名		
	単ク名	氏名	スコア	単ク名	氏名	スコア
1	上野	松井 賢一	35	弥高	中辻 英雄	31
2	〃	堀江 富子	38	高番	堀江 満雄	37
3	杉澤	岩崎 恵子	40	寺・上	三宅 敏行	38
4	上野	松居 イトエ	40	上野	森 仙 八	40
5	春照	福永 和恵	41	〃	堀江 裕子	40
6	上野	吉川 正資	42	伊吹	堀川 みす江	41
7	〃	松井トモエ	42	高番	藤田 美津代	42
8	春照	松田 文一	42	伊吹	岩崎 忠義	42
9	〃	船川 八重子	43	〃	堀川 和子	42
10	高番	藤田 忠市	43	上野	吉川 春子	43
11	春照	山崎 恵子	43	〃	堀江 隆司	43
12	伊吹	岩崎 勝	44	春照	的場 紀夫	43
13	春照	山田 滋	45	弥高	福田 淳子	43
14	弥高	山川 悟	45	伊吹	井吹 和子	43
15	春照	田中 ちゑ	45	上野	松井 照子	43

※ホールインワン(3番)(敬称略)

堤 庄謙、堀江和男、堀江隆司、岩崎 勝、船川八重子、田中ちゑ、堀江富子、堀江裕子、松井イトエ、吉川正資、中辻英雄、吉川春子、中西スエコ、高木信三、堀江昭子 以上15名

後、午後五時から我々の「老々あります、そうゆう場面が多々ありました。試合終了の後、午後五時から我々の「老



米原市老ク連高齢者スポーツ大会に出場して 楽しい一日でした

伊吹親和会会长



川崎 善正

九月二十四日長浜ドームにて、私達は市高齢者スポーツ大会に輪投げで出場しました。散々な結果で、集計表を見るのが怖かつた。試合前の練習日も計画どおりにやるつもりではありましたが、農繁期でもあり、その日はどこどこで試合だと法事だとかの理由で、なかなか皆が揃えなくて練習が中途半端に終つてしましました。輪投げは確かに単純なスポーツである。でもやつてみると、なかなか旨くゆきません。投げた輪がはいらずに無効となつて、その輪が板の上に残つていると、次に投げた輪を弾いてしまう事があります、そうゆう場面が多々ありました。試合終了の後、午後五時から我々の「老

人懐いの家」で、ささやかな弁当で恒例の「反省会」を行いましたが、仲間同士顔を合わない、今日はついてなかつたわせては、今日はあかなんだなー、口から出るのは愚痴ばかり。反省会というより後悔ばかりであつた。でも、こうして皆が集まりガヤガヤと他愛もない話に花を咲かせるのもいいものである。大変楽し

はつらつとシニアスポーツを楽しみました

杉澤老ク会長



西川 雅彦

みなさん、こんにちは。朝夕めつきり涼しくなりました。秋本番。私ども、杉澤老人クラブは様々な活動を通じて、益々、会員の皆さんとともに

交流を深め、取り組に参加させて頂いております。ありがとうございます。

それでは、昨今、開催されました長浜ドームでの市大会をお伝えしたいと思います。

初夏スポーツ大会に挑むにあたり、私は、会長を仰せつかかつたものの競技、大会運営など心得ておらず、会員の皆さんにお伺いし、大会準備を進めることができました。

そして、大会当日、不慣れな会長を盛り立てて下さったのは、選手の皆さんでした。

見事、グラウンドゴルフ優勝と三位、ゲートボール優勝と、立派な成績をあげられま

日々、練習に励んで下さいました。農繁期直後の大会にて選手の皆さん、本当に良く頑張つて出場して下さいました。私は、会員の皆さんのに活力に「生きがい」を感じます。

老いていく寿命をなげくよりも、はつらつとシニアスポーツを楽しんで参りましょう。

そして、杉澤老人クラブ合言葉。「はげまし、たたえあいましょう」

こうして、長浜ドーム行きが決定されたのです。その吉報を受け、選手の皆さんは、「未筆ながら、日頃の感謝と今後とも、どうぞ宜しくお願ひ申し上げます。」

平成26年度
米原市老ク連スポーツ大会競技別成績表

順位	ゲートボール	グラウンドゴルフ	ペタンク		ワナグ	
			男子	女子	男子	女子
1	箕浦 3-0+44	宇賀野 436	山室 2-1+14	大野木 3-0+21	長岡 1175	梓 1022
2	米原 3-0+9	米原B 449	宇賀野 2-1+12	寺倉 3-0+19	764	山室 1010
3	上丹生A 2-1+22	新庄 453	梅ヶ原 2-1+3	梅ヶ原 2-1+12	伊吹A 762	舟崎 924
4	息郷 2-1+10	米原C 464	下丹生 2-1+2	筑摩 村木 2-1+8	下多良 727	梅ヶ原 802
5	志賀谷 2-1+8	朝日 466	寺林上平寺 弥高 2-1+8	南三吉 1-2+3	大鹿 717	下多良 788
6	宇賀野 2-1+4	世継 467	世継 2-1+1	箕浦 676	日光寺 676	日光寺 752
7	岩脇 2-1-3	伊吹 471(9)	柏原 2-1+0	能登瀬 1-2-3	顔戸 659	大清水 746
8	春照 1-2+3	上野 471(8)	天満 2-1-3	藤川 本郷 1-2-11	多和田 610	西山 720
9	村居田 池下 1-2-4	日光寺 479	新庄 高畠 1-2-4	春照 伊吹 589	春照 伊吹 699	
10	高畠 1-2-15	米原A 482	米原D 491	弥高 1-2-13	梅ヶ原 578	顔戸 607
11	世継 菅江 1-2-8	南三吉 0-3-10	菅江 1-2-17	伊吹B 524	南三吉 500	
12	夫馬 492	岩脇 0-3-12	岩脇 0-3-6	筑摩 383	春照 401	
13	高畠 1-2-15	本郷 494				
14	村木 1-2-16	杉澤A 496				
15	上丹生B 1-2-20	野一色 507				
16	杉澤 0-3-22	杉澤B 535				

単位老人クラブの活動について

居場所作りは自分達の手で



高畠老ク会長

田中仁一郎

老人クラブの活動は何を行っているのか、何も知らない

ラブは受け継がれて来たのだ
と知られました。

いまま会長職を引き受けたことを大いに反省しています。

して続けているのが奉仕活動です。この事は他の地区の单
クにおかれても、概ね活動の一つにされておられ特別なも
のではないが、区内神社の境

か老ク連など上部団体から案内のあつた行事ばかりであるこれまた驚きでした。しかし高番老人クラブの活動は、單クと老ク連などの組織つながりが有つて成り立つていいのです。スポーツや研修など単独では行えない分老ク連の行事を、单クの計画に組み入れ活動しているのが現実ですが、こうして高番の老人ク

と言つて参加されている方達の協力があつて、奉仕作業が老クの活動の一つとして長く続けて来られたのだと思います。



大清水老々会長
尾木芳良

魅力ある老人クラブを目指して

秋も深まり、彼岸花が満開で野原の土手が美しい。大漬水は泉神社の湧き水が、名水百選にえらばれて多くの来訪者が有ります。神社前には趣味の方々の無人販売施設があります。自分達で、丹精込めて作つた野菜を他より安い値段で販売しておられます。老い人会の人も若い人と一緒に

なつて棚に並べておられるのが生きがいを感じさせられます。さて、大清水老人クラブを紹介します。年輪にも紹介されていますが、男子三十名女子三十三名で会員数六十三名です。昨年は八名の人が亡くなられました。そして今年は二名が亡くなられ、若い人が三名退会され一年六ヶ月の

間に十三名の減少となり、入会者を募つても入つて頂けないのが現実です。皆さんの支部は如何でしようか。

魅力のある老人クラブを目ざして、春は満開の桜の口を選んで、誰でも参加出来る様に、近くの会館前の桜を見ながら、おいしい食事と酒を酌み交わしながら、日頃会つていらない人と話をして皆が気楽に集まれる場所作りに役員一同が努力して行きたいと思つて居ます。

ツを取り入れようと老クの活動に参加されている事は、自然な成り行きだらうと思います。

单ク年間事業と



朝夕は少し肌寒さを感じ季節となりました。会員の皆様におかれましては益々ご健勝の事とお喜び申し上げます私は本年度藤川単ク会長の重責を仰せつかり、まもなく半年が過ぎようとして居りますが、会員の皆様には毎日御不便や御迷惑ばかりお掛けして居り申し訳なく思っていますが、始まり、春と秋の日帰り旅行簡単に申し上げます。総会に物故者追悼法要スポーツ大会

藤川寿会

会長 高木信三 感想

单ク年間事業とお願ひ

藤川老ク会長 高木信二



毎月の神社清掃等と多くの事業があります。

美しく老いる ⑥

美しく
生きたい

高畠老人クラブ 西川 宏



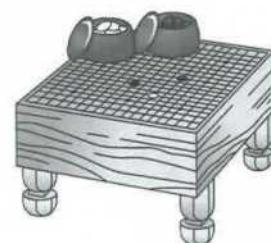
「美しく老いる」とつて思われる程に「美しく」と願うのは夢の様でないか手にすることは出来ないとあきらめています。このタイトルはメンタルな意味ではないでしょうか?。若い人生だと思っていても退職時にはそれなりに充実した人生が送れるとは限りません。現実は厳しい社会もあるからです。「美しく老いる」と言うことは、いつまでも心身共に健康で生きていられる寿命があつてのことですが、「美しい」と

でも心身共に健康で生きていられる寿命があつてのことです。学校では小さい時から男女別々で、大きくなつても人前で二人が手をつないで歩くななどとんでもない時代でしたから男女同権、人権尊重と云われても他人の様にしか思いませんでました。時代は移り、今では若い夫婦の共働きも当たり前、小さい孫がいる家庭では残った年寄りが世話をさしてもらえるか、親子でも若くありません。老人を大切

くしい」の他に行動や「心がけ」が立派で「心をうつ」「いさぎよい」「さっぱりして余計なものがない」形、色、声などが快よく、このましに、きれいである等賛辞を表現する言葉が多数あります。私達年代の男性は若い時から働き家族を支え、養い家の大黒柱として頑張つてきました。それですから自負も、責任も持つていましたがそのころは至極当然のことであつたし、女性は家庭の中で家事全般、こまかい雑事に専念する役割を担つて、男女のその仕事がはつきり別れていたものでした。学校では小さい時から男女別々で、大きくなつても人前で二人が手をつないで歩くななどとんでもない

児休暇」といわれる制度も利用されている中、男性が育児をする、料理をつくる、掃除をする、という役割分担も取り入れて、男だから女だからとの垣根をはずす家もあるそうです。私共を取り巻く時代の変化に少しづつでも受け入れられる「やわらかい」心を育てて理解できる様、残る老後を生きていきたいものと切に願っています。「美しく老いる」

を「美しく生きたい」と思っている老人です。



一位	筒井	正信(高畠)
二位	福永	伝一(春照)
三位	筒井	善之(高畠)
四位	石田	守正(杉澤)
五位	田中	忠實(藤川)
六位	佐々木才次郎	(大久保)

(敬称略)

八月一日(金) 第四十一回
夏季囲碁大会が、ジョイフルに於いて開催されました。
当初参加者は十三名でしたが、午後より都合の悪い二名の方が退席され最終的には十一名での対局になり、今回は、A・B組分けはせずに、それぞれ四局をされ、一位から六位までの表彰を行いました。
結果については、次のとおりです。

囲碁大会の結果

八月一日

県指定無形文化財

五年ぶり 春照太鼓踊りを終えて



春照老ク会長

田中正紀

です。お腹に絵を描くのは全國的にも春照だけだそうで、昭和四十二年の奉納から始められました。

彼岸花が咲き乱れる秋晴の九月二十三日、春照の八幡神社奉納太鼓踊りが奉納されました。踊りは江戸時代、(寛文十一年)農民たちが雨乞いのために始めたといわれています。

昭和四十年に保存会が中心となり復活、四十二年から、五年毎に奉納されています。

太鼓踊りの中心は太鼓や鉦、音頭ですが、奴振りなどは、明治以降に、人目を引く趣向として加わったとのことです。

春照は北国脇往還の宿場町として、江戸時代、大名が、参勤交代で通っています。奴振りは粋で見栄を飾つた大行列の先払い役で、多くの祭礼に取り入れられた様



奴振り



太鼓踊り



泉神社湧水

約五十人が鉦、笛に合わせて踊りを奉納。威勢の良い掛けと共に力強く太鼓の音を響かせ、見守る大観衆を魅了。踊りの合間に拍手が湧き上がり、踊りが広がった。

</